

洪水・土砂災害 ハザードマップ⑭

保存版
いざというときに備えて、
取り出しやすい場所に
保管しておきましょう

一郷地区

◆このマップについて◆

この洪水・土砂災害ハザードマップには、大雨によって紀の川(吉野川)および丹生川等奈良県管理河川が氾濫した場合に想定される浸水想定区域と、土砂災害のおそれのある場所、避難施設などの防災施設を示しています。このマップで示した浸水想定区域や土砂災害のおそれのある箇所以外でも浸水したり、土砂災害が発生したりする場合がありますので注意してください。

- 紀の川(上流側) : 2日間の総雨量678mm(平成31年3月、奈良県公表)
- 紀の川(下流側) : 2日間の総雨量678mm(平成28年6月、国土交通省公表)
- 丹生川 : 2日間の総雨量678mm(令和2年3月、奈良県公表)
- 落合川、東の川、八幡川、古田川、宗川、永谷川、紅葉川、寿命川、東浄川、西川、内川、東谷川、宇智川、大谷川、北川、トンボ川 : 2日間の総雨量678mm(令和5年5月、奈良県公表)
- 熊野川、川原樋川、中原川 : 1日間の総雨量937mm(令和5年5月、奈良県公表)

●避難情報の種類と、とるべき行動

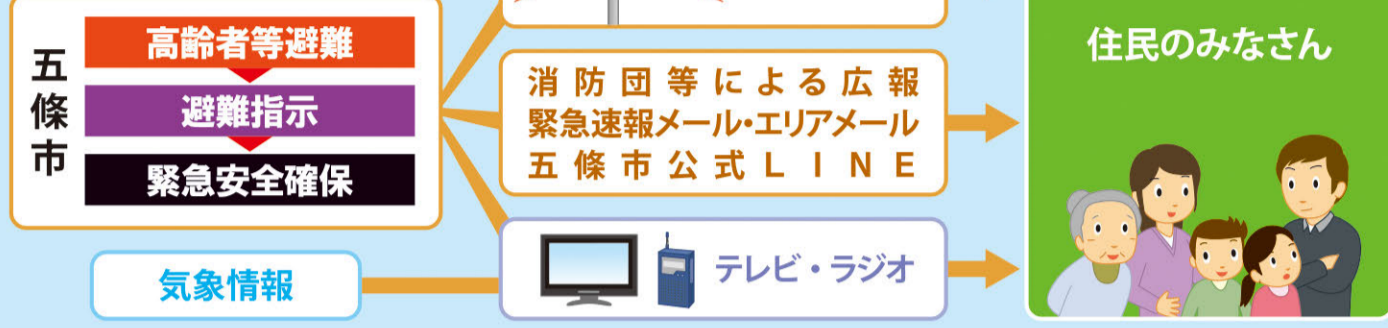
避難情報は、災害の状況に応じて発表します。どの情報かを確認し、適切な行動をとってください。

警戒レベル	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
みなさんのとるべき行動	危険な場所から高齢者等は避難 避難に時間がかかる高齢者や障害のある人は、警戒レベル3・高齢者等避難で危険な場所から避難しましょう。	危険な場所から全員避難 警戒レベル4・避難指示で危険な場所から全員避難しましょう。	命の危険直ちに安全確保! 警戒レベル5は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。警戒レベル5・緊急安全確保の発令を待ってはいけません!
情報の種類	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保

●避難ルートを考えてみてください。

実際に指定緊急避難場所および指定避難所まで歩いてみて、安全で避難しやすい経路を確認しておきましょう。夜道でも安全に避難できるように目印のある道路を選びましょう。

●情報伝達の流れ



浸水深の目安

- 10.0m以上
- 5.0~10.0m未満 ▶ 2階以上が水没
- 3.0~5.0m未満 ▶ 2階部分が水没
- 0.5~3.0m未満 ▶ 1階部分が水没
- 0.5m未満 ▶ 床下が浸水

家屋倒壊等氾濫想定区域

河川の氾濫や河岸侵食により、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。

- 氾濫
- 河岸侵食

索引図

- ① 本町・五條・須恵・岡口地区
- ② 新町・二見地区
- ③ 野原地区
- ④ 宇智地区
- ⑤ 田園地区
- ⑥ 牧野・なつみ台地区
- ⑦ 阪合部地区
- ⑧ 北宇智地区
- ⑨ 南宇智地区
- ⑩ 南阿太・大阿太地区
- ⑪ 白銀北・白銀南地区
- ⑫ 賀生・生・宗松下
- ⑬ 阪巻地区
- ⑭ 宗松上・永谷・立川渡
- ⑮ 宗川野・西野地区
- ⑯ 一郷地区
- ⑰ 野長瀬地区
- ⑱ 舟の川地区

施設等凡例

- 指定緊急避難場所
- 指定避難所
- 指定緊急避難場所兼指定避難所
- 福祉避難所
- 市の防災関連施設
- 広域避難拠点施設
- 要配慮者利用施設
- 警察
- 医療収容機関
- 消防
- 防災倉庫
- 消防団格納庫
- 防災ヘリ場外離着陸場
- 危険箇所(地下歩道等)
- 国道
- 主要地方道・県道・市道
- 鉄道
- 水域
- 河川等範囲

広域避難拠点施設とは、大規模災害時において、市内外を問わず避難者を収容する施設です。

土砂災害(特別)警戒区域

急傾斜地の崩壊

- 警戒区域
- 特別警戒区域

土石流

- 警戒区域
- 特別警戒区域

地すべり

- 警戒区域

●土砂災害警戒区域
土砂災害により、住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域。

●土砂災害特別警戒区域
土砂災害により、建物が破壊され、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域。

想定最大規模降雨

想定し得る最大規模の大雨となった場合に想定される洪水

